

■ 課題

神郷小学校前の歩道橋の移設について

■ 内容

田の上方面から県道に出る際、県道西方向の見通しが歩道橋階段に遮られ非常に悪く、数年前に車両同士の出会いがしらの衝突により死亡事故も起こっている。歩道橋は数十年前から設置されているが、交通量も歩道付近の状況も大きく変わっており、西方向の車両に気を取られるあまり、東方向からの自転車や歩行者も含めて、接触事故が軽微なものも含めると度々起こっている。県道との合流では、今後も車両同士の重大事故が起こる可能性も大きく、早急な対応をお願いしたい。

また歩道橋から降りる際、歩道が狭いせいもあり、歩道橋階段の状況が相互に分かりにくく、主に歩道橋を利用するのは小学生であるため非常に危ない。

現在、現歩道橋より東にあたる下水雨水の工事箇所が将来は道路になると聞いているが、歩道の北側にあたる場所に橋脚部が出るよう移設していただきたい。南側についても歩道の外、学校側に橋脚部を設置するスペースが確保できる。

■ 回答

道路管理者である愛媛県に問い合わせたところ、次の回答をいただきました。

「歩道橋の北側階段の昇降口が歩道内にあり、歩道橋付近の歩道幅員が狭くなっているほか、昇降口において歩道橋と歩道の利用者が互いの存在を認識し辛い状況になっています。そのため、歩道橋の補修工事に合わせて昇降口付近における利用環境の改善を検討しています。

なお、今回、歩道橋移設の要望があることから、地元や市とも協議しながら、移設の可能性についても検討が必要と考えています。」

新居浜市といたしましても、歩道橋北側の田の上方面から県道に接続する市道については、カーブミラーの設置や車両への注意喚起として減速表示をしております。また、現地確認したところ、一時停止の表示が消えかかっていたので、再表示を警察に要望いたしました。

今後も県と連携して交通事故防止に努めてまいります。事業の推進には地域の皆さまとの協議も欠かせないため、ご協力をお願いいたします。

(道路課)

令和4年度（神郷校区）まちづくりタウンミーティング 文書回答



■ 課題

江ノ口交差点の時間規制の変更について

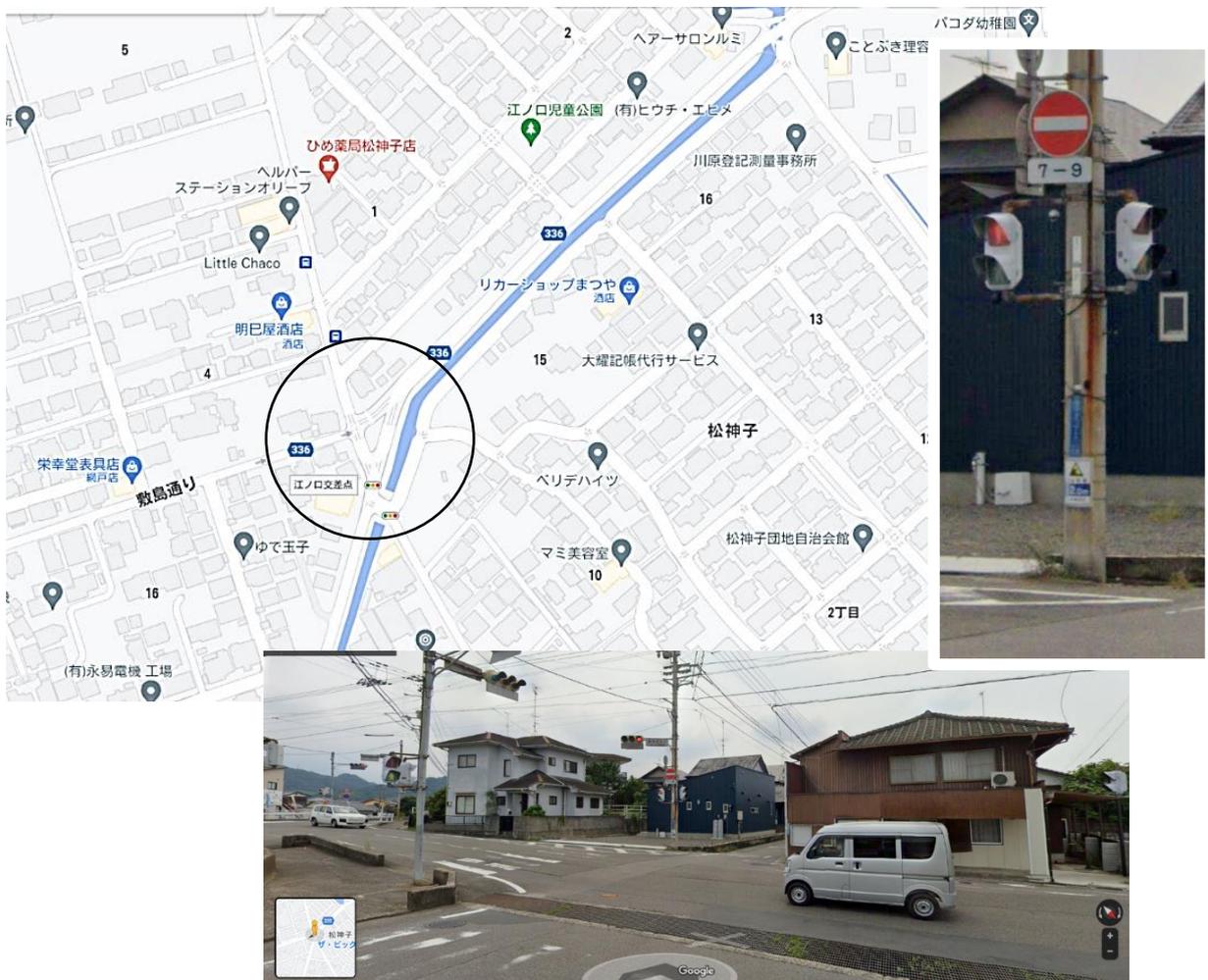
■ 内容

江ノ口交差点から県道 336 号(敷島通り)の西方向の侵入禁止の時間規制について、現在は7:00～9:00までとなっており、通学路の為の通行規制であると思うが、8:00には小・中学校の登校は終わっている。8:00以降、9:00までは規制の時間帯であるため、東側に通勤等の車両が渋滞が発生し、また、抜け道として付近の生活道路に侵入しており、危険であるため、7:00～8:00に変更して欲しい。

■ 回答

同時時間帯における現地の状況を確認いたしました。8:00の時点では、小・中学校への登校は終了していることから、新居浜警察署に変更の要望を行いました。要望を受け、警察署においても現地の状況確認、小・中学校への確認を行い、7:00～8:00に変更するよう、警察本部に上申いただきました。上申を受け、今後、公安委員会において手続きが進められると伺っております。

(学校教育課)



令和4年度（神郷校区）まちづくりタウンミーティング 文書回答

■ 課題

神郷忠魂碑周辺の安全対策について

■ 内容

忠魂碑の南側で「急傾斜地崩壊対策工事」が行われていたが、山頂の南側、中腹のお墓のある辺りの南西斜面が崩落の恐れがあり、非常に危険な状態となっている。

また忠魂碑までの山道、忠魂碑周辺については一部ロープ等を設置しているが、危険箇所も増えているため、早急にフェンス等の設置を要望する。

■ 回答

ご要望の斜面につきましては、現在、愛媛県が急傾斜地崩壊対策工事を実施しており、令和5年1月末に一部85m区間が完成予定であり、残りの20m区間につきましては、令和5年度に事業を完了させる予定と伺っております。また、フェンスの設置につきましては、急傾斜地崩壊対策工事实施に伴い、忠魂碑がある広場まで影響が及ぶ区間につきましては、愛媛県と協議しましたところ、工事に併せて設置するとの回答がありました。残りの区間につきましては、工事完成後の樹木伐採状況等を確認のうえ、検討してまいります。

（都市計画課 農林水産課）



■ 課題

落神川の浚渫工事について

■ 内容

落神町5番地付近（東池西側）の落神川について、川底の土砂等堆積物がかなり蓄積しており、大雨などの際、氾濫する恐れがあるため、早急に浚渫工事を要望する。

■ 回答

現地を調査した結果、河道に土砂が堆積しておりましたので、県において浚渫工事を実施することとなり、7月、浚渫工事が完了しました。

（河川水路課）

着工前



完成

